

ありがとう100年!

松田町は、平成21年4月1日に町制施行100年を迎えます。



## 太平洋クラブ相模コースにて 夏の星座を探す

# 澄んだ夜空に輝く星

（星空が伝える地球環境の大切さ）

松田町では、星空観察会を松田ライオンズクラブ、太平洋クラブ相模コースのご協力により8月3日（日）に開催しました。『夏の星座と流れ星をみませんか☆』と題して町内の小学4年生から6年生とその保護者を対象に参加を募ったところ、募集定員の倍に当たる41名が参加する観察会になりました。

当日は、会場として太平洋クラブ相模コースの5番ホールをお借りし、講師には開成小学校長の富川孝治先生をお招きしました。参加者は講師の説明を聞きながら、天体望遠鏡や双眼鏡で木星などを観察していました。一時曇りかけた状況もありましたが、木星のしま模様は何本見えたなど、子どもだけでなく大人まで興奮気味に天体望遠鏡を覗いている姿には、ひと夏の思い出になる貴重な体験になったことが伺えました。

この観察会が企画された背景には、星空が良く見えるには何が欠かせない原因であるかを問いかけることがありました。『都会の空は、あまり星が見えない』と一般的に言われる原因には色々ありますが、特に街灯やネオンなどの人工の光が大気中の浮遊物（ちりやほこり）に当たり、散乱することが考えられます。このような現象は光害と言われ、近年、経済活動が拡大していくとともに、その影響が徐々に広がってきているのが

現状です。その原因となるちりやほこりは、私たちが使用している自動車などの排気ガスからも多く排出されています。電気を使うことでは、火力発電所で化石燃料を用いて発電することが欠かせず、結果として多くの二酸化炭素などを発生させています。星空を見えにくくしている（大気を汚染している）原因が何気ない普段の生活が関係していることを認識してはしなかったことがありました。全ての生活を変えることは難しいですが、地球環境を守っていくためにも、省エネは必要であり、地球温暖化の防止は皆さんの協力なしではできません。

町では庁舎内の室温を夏は28℃、冬は20℃にするよう冷暖房設備の運転を調整しています。また、今年は試験的に庁舎1階西側に『緑のカーテン』として、ゴーヤを育てて室温の上昇を下げる対策を図

りました。また現在、大気汚染状況を把握するため、神奈川県が1年間限定で、松田中学校の裏庭に『大気汚染測定局』を設置し、調査しています。なお、大気汚染測定局の状況は、町のホームページ（<http://town.matsuda.kanagawa.jp/news/taikosen/taikosen.htm>）でもリアルタイムで観測データを閲覧できるようになっていますので、ご覧ください。

星空観察会では、大気汚染により地球温暖化などが進み、様々な影響が生じていることを親子で感じとってもらうため、年2回の開催を計画しています。次回開催は年明けごろの予定です。募集については、学校を通じて連絡しますので、ぜひ参加してみてください。

【問合せ】環境経済課環境係  
☎(83)1228

## 星空観察

挑戦してみよう!



富川孝治先生

講師の富川先生に星空観察についてのポイントを教えてもらいました。望遠鏡や双眼鏡などの道具はなくても、肉眼で星を楽しむことができます。皆さんも挑戦してみてくださいか。

### 観察のポイント

- ①暗闇に目を慣らしましょう。
- ②ライトなどの灯りはなるべく使わないようにしましょう（使う場合はライトを赤のセロハンなどで覆いましょう）。
- ③楽な格好で観察できるようマットやシートなどがあると良いでしょう。

### 観察におすすめの星座など

夏の大三角、木星（いて座の近くに明るく見えます）